

佐志中学校だより

# 東天

歩° 歩° 歩° (ぽっぽっぽ)

気づき、考え、実行する生徒になろう

令和4年3月 第12号

文責：田中 泰博

## ～第41回卒業証書授与式～

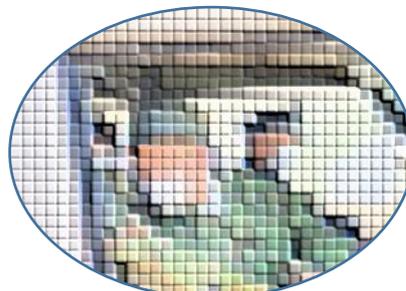
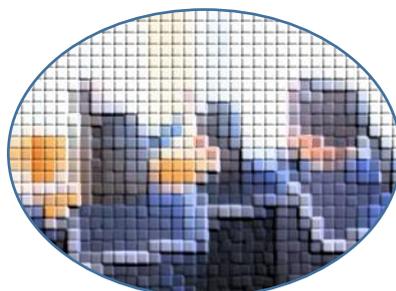
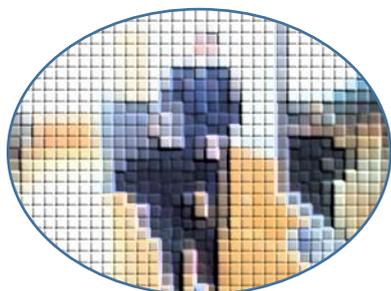
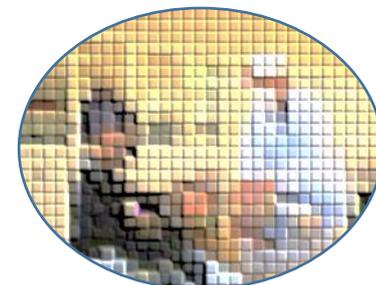
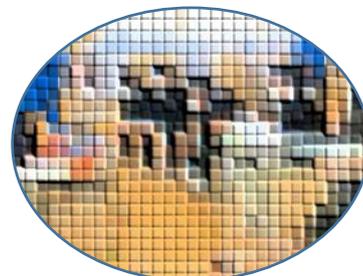
“光陰矢の如し” 3月11日(金)に第41回卒業証書授与式を挙行し、51名の卒業生は、感謝の気持ちを胸に無事卒業することができました。卒業生の「はい」と大きな声で返事をしたこと、礼儀正しく証書を受ける姿。とても感心しました。在校生もきちんとした態度で式に臨みました。今年はコロナの影響で、唐津市内のいくつかの中学校では、卒業生と保護者のみの卒業式になったところもあります。本校のように、全校が一堂に会して卒業証書授与式を挙行できたことに、感謝しかありません。式歌や校歌も歌うかどうかの判断をぎりぎりまで迷いました。しかし、涙をこらえながら歌っている生徒を見てると、さまざまなシーンが頭をよぎり、やってよかったと思っています。卒業生も在校生も、感謝の気持ちを精一杯表すことができた素晴らしい卒業証書授与式になったと思います。ありがとうございました。



## ～働くことの意義とは～

## 2年生職業講話

2月24日に2年生で職業講話を行いました。昨年に引き続き、職場体験ができなかったこともあり、スポーツインストラクターの坂本様、株式会社YBMの論手様、和菓子店黄金堂の坂本様、写真家の熊本様、自衛隊の麻生様5名の方を本校にお招きして実施しました。どの講座でも、働くことの大変さや働くことの意味などお話していただきました。また、実際の活動も行っていただきました。和菓子作りでは、おいしそうな和菓子作りを、自衛隊の体験では、非常時に身近にあるものを使った応急用の担架の組み立て方を、YBMの方には、軟らかい地盤に基礎を打ち込む実験が紹介していただきました。熊本さんは、モデル立ちの指導や珍しいカメラの紹介、インストラクターの坂本さんからは、ストレッチや正しい姿勢の矯正などご指導いただきました。講話が終わった後、「資格が必要な職業が多いことやお客さんに喜んでもらうために、細かいところまで気を配って作業することなど仕事をするのは、とても大変で、簡単じゃないと思った。だけど、苦労した分お客さんを笑顔にできる仕事は“やりがい”があると思った。」と感想を持った生徒もいました。今回の学習を生かして、ぜひ自分の目標に向かって頑張してほしいと思います。



## ～みんなの活躍を紹介します！～おめでとう(\*^\_^\*)

### 佐賀県中体連模範競技者賞

文武両道で3年間がんばった選手に、佐賀県中体連から贈られる賞です。

3年

(男子バスケットボール部)

### 学童美術展入賞者

立体の部入賞者

1年 **入選**

2年 **県準特選**

**入選**

3年 **県特選**

**入選**

## ～佐志郷土史マップイラスト採用～

佐志校区地域まちづくり会議マップ制作委員会の依頼により、佐志中美術部員が制作したイラストが「佐志郷土史マップ」の表紙に使用されました。

佐志くんちの稚児さん 1年

唐房「千越祝歌」 3年



## ～ピンクシャツデー～ 人権を考えよう！

2月22日に、全校でピンクシャツデーを行いました。佐志中生全員が胸にピンクのリボンをつけて取り組みました。「ピンクシャツデー」はカナダの学生が起こした行動に由来する実話です。2007年、カナダの高校で、中学3年生の男子生徒がピンク色のシャツを着て登校したことをきっかけに、ホモセクシャルだとからかわれ暴行を受けました。その出来事を聞いた上級生が、「いじめなんて、もう、うんざりだ！」「アクションを起こそう！」と言って、自分たちで75枚のピンク色のシャツを購入し、「明日、一緒に学校でピンクシャツを着よう」とクラスメートに呼びかけ、翌朝、2人はピンク色のシャツを手に登校して、校門で配りはじめようとした2人の目に映った光景・・・それは、ピンクシャツを着た生徒たちが次々と登校してくる姿。その日、学校中がピンク色に染まりました。いじめられた生徒は、ピンク色を身につけた生徒たちであられる学校の様子を見て、ほっとした表情を浮かべていたそうです。いじめに対して、学生たちは言葉や暴力ではなく行動で意思表示をしようと立ち上がったというお話です。



## ～授業参観・学年懇談会～

お忙しい中に、授業参観・学年懇談会にたくさんのご参加をいただきありがとうございました。コロナ禍で、昨年から授業参観については感染防止の観点から中止しておりましたが、昨今の状況を見ながら実施しました。懇談会では、この1年間の振り返りや来年度の準備について連絡をさせていただきました。この1年間大きな事故等もなく終わることができたのは、保護者の皆様のご協力のお陰です。来年度も、ご家庭と学校が積極的に連携できる機会を増やしていきたいと考えています。よろしくお願ひします。

## ～コロナ感染症対策について、もう一度ご確認ください～

春期休業を迎えます。コロナ感染症については、緊張する日々ですが、不安な場合は、学校にご一報ください。

<休日の本人または同居のご家族がPCR検査を受けることになった場合の連絡先>

[sashi\\_jh-3361@yahoo.co.jp](mailto:sashi_jh-3361@yahoo.co.jp) に学年、組、お子様の名前、電話番号を記入し送信してください。

こちらからどうぞ⇒



## ～ありがとうございました～

今年も東天をお読みいただき、ありがとうございました。来年度も、ひとつでも多く学校の様子が伝えられるように努めてまいります。歩° 歩° 歩° (ぼっぼっぼ)。子どもたち、成長してくれてありがとう。